

AIR BLOW CHECKER

主軸エアブロー検査器

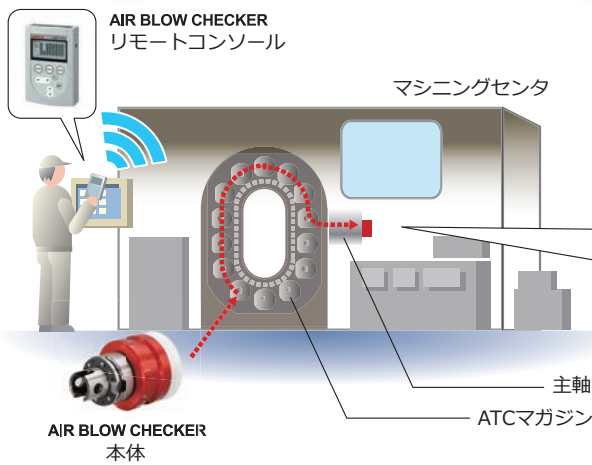
MAIN SPINDLE AIR BLOW CHECKER



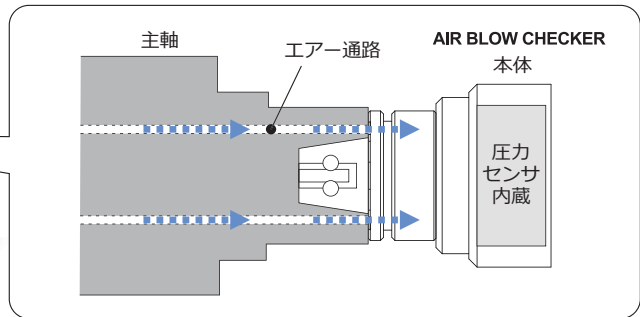
マシニングセンタにおける 主軸部エアブローの目詰まりを チェック・管理するツール

加工品質・設備信頼性の向上 安全性の大幅向上 保全工数の大幅低減

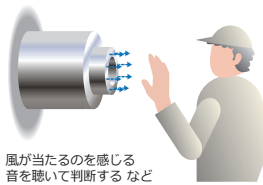
- エアブローチェッカー本体をATCマガジンにセットし
主軸にクランプするだけで、簡単かつ安全に
目詰まりチェックが可能
- マシン外の安全な場所から各種操作と検査が可能



主軸セット時の断面図



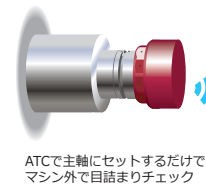
現状での問題点



保全工数がかかる マシン内での危険な作業

ツール交換時にシャンクとの接触面に切り粉が残らないように主軸端からエアを吹き出します。
吹出口が目詰まりし、エア圧が弱まると不完全装着や軸ブレの原因になります。
目詰まりを調べるには人手で調べる必要がありました。

AIR BLOW CHECKERで解決!!



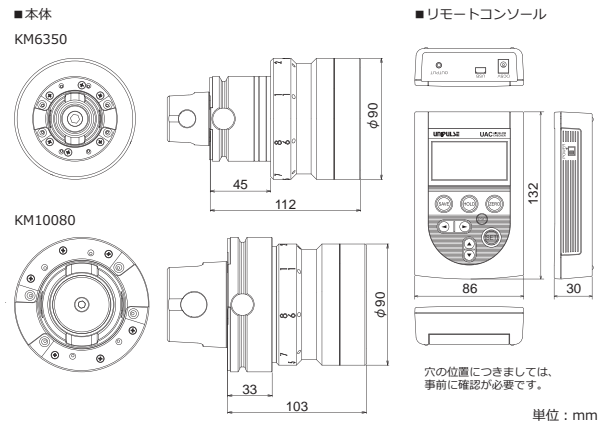
データ通信によりマシン外で 安全・簡単 目詰まりチェック!

- 高感度圧力センサを内蔵しエアブロー時の圧縮空気圧を測定
- エア吹き出し口のch数分の高感度圧力センサを搭載
- 目詰まりした吹き出し口を特定
- エアブローの低下をお知らせ
- エアブローの状況を管理記録

仕様

型式	UAC	
本体	シャンク	KM6350, KM10080
	センサ	半導体圧力センサ 8箇所 個別検出
	A/D変換回数	12.5回/秒/ch
リモート コンソール	表示部	128×64 dot モノクロLCD
	測定値表示	空気圧または正常時を100%としたパーセント表示(数値またはバーグラフ)
	設定項目	判定値/機器ID/設定LOCK/日時/ブザー/バックライト/オートオフ/初期化
	記録部	記録機能 [SAVE]キーを押した際に記録
インター フェイス	本体	通信モジュール(送信)
	リモートコンソール	通信モジュール(受信), USBインターフェイス(USB Ver.1.1準拠)
一般性能	電源	本体 内蔵2次電池 リモートコンソール 内部電源:単3形アルカリ乾電池またはニッケル水素充電電池×4本 外部電源:専用ACアダプタ(AC 100 V用)
	消費電流	本体 約 20 mA リモートコンソール 約 100 mA(通信時, バックライトオフ)
	本体連続使用時間	約3時間
	使用条件	使用温度範囲:0 ~ +40℃ 保存温度範囲:-10 ~ +60℃ 湿度:85% RH 以下(結露不可)
重量	本体 約 1.5 kg(KM6350), 約 2.8 kg(KM10080) リモートコンソール 約 275 g(電池重量95 gを含む)	
付属品	取扱説明書...1 キャリングケース...1 専用ACアダプタ...1 単3形アルカリ乾電池...4	
別売品	UAC-GMP08:KM6350用ゴムパッキン 2個セット  x2個	

外形寸法



型式構成

UAC-□□□: 本体1台+リモートコンソール1台
□□□には対応シャンクを入れてください。
本体のみ、コンソールのみの販売はありません。

日本国外における使用可能状況については弊社営業までお問い合わせください。
LED、蛍光表示管、液晶ディスプレイなどの表示機器は、製造の工程やロットによって微妙な色調のバラつきが生じる恐れがあります。予めご了承ください。